

令和元年度実績・令和2年度実施計画

R2.7.9
歯と口腔の健康づくり連絡会議
資料 1

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
子育て支援課	プレママ教室	母と子のお口の健康について、講話を行う。	妊娠16～27週の初妊婦	プレママ2（年5回） 母と子のお口の健康 135人	2日目受講後アンケートで受診有無の聞き取りをし、妊婦歯科健診の未受診者へ受診勧奨した。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	ひよこクラス	むし歯予防（哺乳瓶う蝕）おくちのケアについて講話を行う。	2～3か月児と母親（第1子のみ）	11回 230人	講話内容をむし歯予防だけでなく、対象年齢に応じた「おくちのケア」についての講話内容を追加した。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	らっこクラス	むし歯予防についての講話と個別の歯科相談を行う。	2歳～3歳未満の発達が気になる児とその保護者	1コース5日間（年6コース） 内2日目：母と子のお口の健康22組	教室内でむし歯の予防の重要性を伝え、かかりつけ歯科医を持つことの重要性について周知した。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	プリミークラブ	親子ふれあい遊び、近況報告などの保護者交流会、子育て相談（保健師・歯科衛生士・管理栄養士）等。	3歳未満の養育医療申請者	8回61組	教室内で年に1回歯科講話「おくちのケアについて」実施し、個別歯科指導を行った。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	ステップアップもぐもぐ教室	おくちのケアやむし歯予防についての講話と個別の歯科相談を行う。	満7か月の乳児を持つ第1子の保護者	10回256組	前年度のアンケート結果をもとに講話内容を見直し、ケアと予防の重要性について周知した。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	すこやか健康教室	地区公民館等で歯科教室を行う。	育児サークル、自主グループなど20人程度の親子	55回2,352人 内歯の話15回266人	配布パンフレットの見直しを行い、歯科相談・歯科指導を行い歯科保健の向上を図った。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	おくちげんき教室	保育所（園）、幼稚園、認定こども園の年少から年長の園児への正しい歯科知識の普及と歯磨きの習慣づけ、保護者や保育士に対して歯科衛生の意識と家庭での管理を高めさせることを目的に歯科指導を行う。	保育所(園)、幼稚園、認定こども園の入園児、保護者、職員	50回 4,058人	申請書の様式を改善し、申請書を簡略化し、通年申し込み可能に変更した。また保護者向けのパンフレットを見直し、新たに作成した。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	窓口健康相談（母子健康手帳交付時）	妊娠届・母子健康手帳交付時に、保健師より妊婦歯科健診受診勧奨と保健指導を実施。	全妊婦	月～金(祝日は除く) 2,382人 内妊娠届出 2,265人	全妊婦に、妊婦歯科健診の受診勧奨を行った。	おもいやり駐車場交付時に妊婦歯科健診未受診者へ受診勧奨のチラシを配布予定。
	にこにこ健康相談	健康や育児上の心配なことに対して、個別の歯科相談を行う。7か月と1歳になった児の保護者に月齢に応じた歯科パンフレット配布。	妊産婦、乳幼児とその保護者	22回2,166人 内歯科相談366人	健診時の配布パンフレットの見直しを行い、各年齢に応じた歯科相談・歯科指導を行った。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
子育て支援課	妊婦歯科健康診査	母子健康手帳交付時に、受診券を交付し、委託歯科医療機関において歯科健診・保健指導を実施（無料）。	妊娠期間中に1回（妊娠16週～27週を推奨）	1,094人	母子健康情報サービスでの情報提供の作成や各教室で受診勧奨を行い、昨年度から受診率6.5%向上した。	乳幼児健診歯科指導で妊婦の保護者へ受診勧奨チラシの配布予定
	1歳6か月児健康診査	歯科医師の口腔健康診査並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う。	前月中に1歳6か月になった幼児	33回2,171人	健診時の配布パンフレットの見直しを行い、各年齢に応じた歯科相談・歯科指導を行った。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	2歳児歯科健康診査	疾病の早期発見、発達の確認、むし歯予防、歯科保健の意識の向上を図ることを目的として、歯科医師の診察及び歯科衛生士の口腔衛生指導を行う。	前月中に2歳になった幼児	22回1,551人	健診時の配布パンフレットの見直しを行い、各年齢に応じた歯科相談・歯科指導を行った。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	3歳児健康診査	歯科医師の口腔健康診査並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う。	前月中に3歳になった幼児	33回2,262人	健診時の配布パンフレットの見直しを行い、各年齢に応じた歯科相談・歯科指導を行った。	感染症対策のため実施方法について検討中(4月～6月中止)
	前橋CITYエフエム「子育て応援隊」	FMラジオでむし歯予防について周知、歯科知識の普及を行う。（11月19日）	乳幼児と保護者	年12回放送	妊婦中の口腔ケアの知識の啓発と妊婦歯科健診の受診勧奨について周知した。	昨年同様、メディアを通じて妊娠中から乳幼児期までの口腔衛生の重要性を周知啓発していく。
教育委員会総務課	市立学校の学校保健管理業務（歯科関係）	①児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施 【従事者】学校歯科医96人、各学校教職員等	市立小学校・中学校の児童生徒	小学生 15,931人 中学生 7,854人	小・中学校の定期健康診断として歯科健診を実施。各校の実状に合わせて保健指導を実施。むし歯・歯周疾患がある児童・生徒には受診勧奨を行った。	市立小・中学校全校にて ①児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施を行う 例年は6月までに実施するが、感染症対策のため7月より実施する予定。
	市立学校の就学時健康診断業務	新入学児童の健康診断のうち、歯科健康診査の実施	次年度入学予定児	受診者数 2,682人	歯科健診を実施。むし歯等がある児童には受診勧奨を行った。	10月～11月に実施予定 受診予定者数 2,700人程度
	歯科刷掃指導業務	「小学校における歯と口の健康教室」を実施する。 (歯科医師、歯科衛生士)	市立小学校	15校(217クラス) 歯科医15人、歯科衛生士95人	歯科医師等による指導を通し、歯と口の健康に関心を持たせ、むし歯や歯周疾患の予防に必要な歯のみがき方の定着と習慣化を図った。	感染症対策のため中止

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
教育委員会総務課	歯と口の健康週間行事の共催	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。	前橋市内の住民及び一般県民	※健康増進課に同じ	歯科保健作品展の表彰を実施。これにより、学校における歯科保健の啓発を推進した。	感染症対策のため中止
	歯科保健作品展における教育長賞・学校保健会長賞の贈呈	前橋市歯科医師会が行う歯科保健作品展において、市内の公立小中学校へ周知し応募作品の中から最優秀賞、優秀賞、特別賞の贈呈を行う。 なお、前橋市学校保健会より入賞者記念品及び参加者記念品を贈呈する。	前橋市内の小・中学生	表彰式：5/30 小・中学生作品応募数：684 図画、ポスター、書道、標語について最優秀賞、優秀賞、特別賞の贈呈を行った。	左記のとおり実施し、学校における歯科保健の啓発を推進した。	感染症対策のため中止
	群馬県歯と口の健康週間の共催	歯と口の健康週間事業を群馬県と共催する。	一般県民	※健康増進課に同じ	学校での周知等を行った。	感染症対策のため中止
	歯科実態調査	・染め出し前後の口腔内写真撮影、診査 ・生活習慣アンケート調査 ・口腔内写真を用いて刷掃指導（歯科医師）	希望する市立小学校（5年生）	実施小学校1校 5年生90人 回数：2回	左記のとおり実施。 実際の刷掃指導と共に歯の健康と生活習慣の関連や実施校のむし歯の傾向などを伝え、歯科保健の向上を図った。	感染症対策のため中止
	中学校歯科保健指導	「中学校における歯と口の健康教室」として、グループワーク・歯肉観察・講話・歯みがき指導を実施（担任、歯科医師、歯科衛生士）	市立中学校	モデル校：3校 16クラス：543人	実施希望のあったモデル校3校にて実施。 思春期のホルモンバランスの変化や食生活、歯みがき習慣等の影響で歯周疾患が増加する中学生に対し知識の啓発と指導を行った。	実施校を6校に拡大して実施予定だったが、感染症対策のため中止
健康増進課	成人歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査を実施	20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳市民	受診者：2,823人 (受診率：6.1%)	市内大学、専門学校へポスター掲示依頼や、40歳へ再受診勧奨ハガキ送付を実施した。平成30年度と比較し、受診率が0.5%向上した。	受診シール発送後（4/23）から令和3年2月末日まで 感染症対策のため7月から実施
	健康増進歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査、嚥下機能診査を実施	前年度75歳に達した前橋市生活保護受給者及び中国残留邦人等に対する支援給付対象者	受診者：7人 (受診率：6.0%)		群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 9/1日(火)～11/30(月)

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
健康増進課		刷掃指導、セルフケア、歯周病予防の講話	①②一般市民、児童・生徒等 ③④⑤一般市民	①20回：582人 ②9回：194人 ③1回：37人 ④2回：41人 ⑤1回：18人	働き盛り世代への対策のため、企業向けに健康教室(講話、デンタルフロスの実践等)を実施した。	感染症対策のため実施方法について検討中
	市民健康講座	歯科医師による健康講座	一般市民	日程：11/28(木) 講師：渡辺歯科医院 渡辺 昌明先生 「歯周病とはどんな病気？ ー歯周病と全身の関係ー」 参加者：38人	Facebookやまちなかイベント情報サイト「igoo」への投稿、チラシ配布の協力を求め、周知方法を工夫したが、40~64歳の受講者が全体の約3割(13人)にとどまった。	日程：11/26(木)予定 講師：リーフ歯科クリニック院長 豊田 庸光先生
	健康アップ体験会	歯科衛生士によるフロス体験、歯科相談コーナーを設置	けやきウォーク来場者	フロス体験、歯科相談コーナー 6/20(木)：116人 DH 3 人対応 9/20(金)：91人 DH 4 人対応	庁内歯科衛生士（子育て支援課・長寿包括ケア課）の協力のもと実施。相談者全員に歯科健診の重要性及び受診勧奨ができた。	6月：感染症対策のため中止 9月：実施方法について検討中
	健康フェスタ	歯と口腔の健康づくりコーナー設置 協力：前橋市歯科医師会・群馬県歯科衛生士会・群馬県歯科技工士会 アンケート調査実施	一般市民	日程：10/27(日) アンケート参加者：239人	動線の見直しを行い、来場者がすべてのコーナーへ立ち寄れるよう誘導をした。特に家族で参加した来場者には、世代に応じた、歯科相談、刷掃指導を実施することができた。	日程：10/25(日) 感染症対策のため中止
	歯と口腔の健康づくり普及月間	ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	市内企業職員(ウエルネス企業)	ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	働き盛り世代への対策のため、企業向けに情報を提供した。	前年度同様実施

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
健康増進課	歯と口の健康週間行事(群馬県と共催)	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。フェア会場内でパネル掲示、チラシ配布するとともに、歯と口の健康週間事業を群馬県と共催した。	一般市民・県民、小中学校	健康週間：5/30(木)～6/2(日) 参加者：1,730人 第59回歯科保健作品展 作品応募数：684点 チラシ配布：430件 広報活動等(5/15、6/1広報まえばしへの掲載)	上毛新聞「元気らいふ」への掲載や、保育所(園)での周知、市政ラジオでイベント情報を放送し、参加者が増加した。	感染症対策のため中止 6/1広報まえばし掲載
	受診率向上対策	歯科健康診査の受診率向上	一般市民	①健診結果の分析 ②意識調査 ③啓発チラシの作成・配布 ④共愛学園への寄付講座 ⑤再受診勧奨ハガキの送付	20歳への受診勧奨のため、市内大学や専門学校へポスター掲示依頼や試験的に1、2年生へメール配信を行い周知したが、受診者数に大きな増加が見込まれなかった。 40歳へ再受診勧奨ハガキを平成30年度より2か月早く(10月)送付し、受診率が2.7%向上した。	周知内容や手段の見直しを行い実施予定
長寿包括ケア課	男性のための筋トレ教室	運動機能向上のための筋力アップメニューを実施。(2コースへ増加) (1コース8回のうち1回、歯科保健の講話実施)	65歳以上	2コース(16回) 実56人(延56人)	参加希望者多数のため2コースに変更。転倒予防や筋力維持との関連について講話・実技を実施。アンケートを実施し、オーラルフレイルの認知度等を把握。「知らない」と答えた72%の参加者に対し普及啓発ができた。	年間2コース(5月コース)感染症対策のため中止(1月コース)実施予定
	元気プラス+講座	運動・栄養・口腔のプログラムで介護予防のための生活習慣を身につける教室。(6回のうち1回、口腔ケア、オーラルフレイルの講話、お口アップ体操のポイント説明と実施)	65歳以上	4コース(22回) 実55人(延55人)(2回感染症対策のため中止)	オーラルフレイル予防のための講話・実技・口腔レクを実施。ルーチンプログラムとして毎時間お口アップ体操を取り入れた。オーラルフレイルを「知らない」と答えた45%の参加者に対し普及啓発ができた。	年間4コース(4月コース)感染症対策のため中止(7月コース)芳賀公民館(10月コース)かすかわ老人福祉センター(令和3年1月コース)下川淵公民館 実施予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	脳力アップチャレンジ	脳を元気にする生活を学び、認知症予防に取り組む教室。（1コース8回のうち1回、口腔ケアや噛む力をつけるコツ等の講話、お口アップ体操の実施）	65歳以上	4コース（32回） 実110人（延110人）	認知症との関連について講話・実技・口腔レクを実施。オーラルフレイルを「知らない」と答えた48%の参加者に対し普及啓発ができた。	検討中
	アクティブライフ講座	健康長寿の生活習慣を身につけながら、ボランティア活動等にも関心を向け、介護予防に取り組む。（4回のうち1回、口腔ケアやオーラルフレイルについての講話を実施）	おおむね60歳以上75歳未満	感染症対策のため口腔の回中止	参加者に口腔機能トレーニングの資料を郵送。	年間1コース（8・9月）総合福祉会館 実施予定
	噛む力をはぐくむ教室	染め出し実習・口腔機能トレーニング・試食を通して噛む力をつけるためのポイントを学び、オーラルフレイル（お口の衰え）を予防する教室。	65歳以上	3回 24人（1回感染症対策のため中止）	開催地域のサロンへ事前に教室周知を実施。（31ヶ所638名）その結果、口腔の関心が低い層へも広く周知ができ、参加者の増加につながった。教室ではオーラルフレイルを「知らない」と答えた59%の参加者に対し普及啓発ができた。	年間4回（5/28）永明公民館 感染症対策のため中止（7/21）桂萱公民館（12/10）中央公民館（3/3）東公民館 実施予定
	からだ健やか昼食会	バランスのとれた食事と口腔ケアを体験する教室（調理実習はありません）。	65歳以上のひとり暮らしの方または65歳以上のみ世帯の方	6回 88人	開催地域のサロンへ事前に教室周知を実施。（28ヶ所651名）その結果、口腔・栄養の関心が低い層へも広く周知ができ、参加者の増加につながった。教室ではオーラルフレイルを「知らない」と答えた70%の参加者に対し普及啓発ができた。	5/20・6/19・7/16 感染症対策のため中止 10/29第5コミュニティセンター 11/17南橘公民館 12/2城南公民館 実施予定
	介護食講習会	口腔機能の低下がみられる高齢者を在宅で介護している家族を対象に、介護食の作り方や工夫について調理実習を通して伝達し、高齢者の低栄養を予防する。	在宅で介護をされている家族	1回 6人	新規事業。家庭で介護をしている人に対して、誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアのポイントを伝達。	9/16総合福祉会館 実施予定
	高齢者歯科訪問指導	歯科衛生士が、対象者の自宅に訪問し、口腔機能の向上を目的に指導を行う。	65歳以上	実0人（延0人）	包括支援センターへ歯科衛生士の訪問ができることを周知。	

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	高齢者歯科保健健康教育	歯科衛生士が、地域の高齢者の要請に応じて出前型の健康教育を実施する。	65歳以上	70回 1,612人	老人センター、地域サロンでオーラルフレイル予防等の健康教育を実施。 (アンケートに答えた172人のうちオーラルフレイルを「知らない」と答えた割合は72%)	老セン：2ヶ月に1回 地域サロン等：地域の高齢者の要請に応じて実施
	高齢者歯科保健健康相談	歯科衛生士が、老人福祉センター等（6か所）で口腔ケアについての相談を実施する。	65歳以上	20回 38人	隔月で老人福祉センター等へ出向き、個別相談を実施。	7月まで感染症対策のため中止。8月から再開予定。周知チラシを作成、老人福祉センターでの掲示を依頼。
	介護予防サポーター養成講座	介護予防の知識を普及啓発する介護予防サポーターの養成講座の中で歯科保健の講話を実施する。	介護予防サポーター養成講座受講者	初級 70人 中級 60人	オーラルフレイル予防のための清掃方法やお口アップ体操のポイントを伝達。	総合福祉会館 初級7/17 中級8/24,25
	健康フェスタ・各老人福祉センター健康まつり	健康フェスタ・各老人福祉センターの健康まつりにてオーラルフレイルの普及啓発活動を行う。	市民	7回 1,237人	健康フェスタ：オーラルフレイルのパネル展示 ひろせ・おおとも老人センター：口腔レクリエーション実施	感染症対策のため中止
	通所型サービスC（短期集中予防サービス） 歩行・動作軽やかスクール	歩行や立ち上がりなどの日常生活の動作を安全に楽に行えるように、個人の課題に合わせた運動方法を指導する。 (3か月12回のうち1回歯科保健の講話と実技)	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	実27人(延27人)	運動との関連について講話・実技を実施。オーラルフレイルを「知らない」と答えた63%の参加者に普及啓発ができた。	3ヶ月間12回 4/16～感染症対策のため中断 6/4～再開
	訪問型サービスC（短期集中予防サービス） 我が家でピンシャーン!	運動・栄養・口腔・認知症予防・閉じこもり予防等に対応したプログラムを実施する。歯科衛生士等専門職が対象者の自宅に訪問する。	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	実0人(延0人)		包括支援センター、市民向けチラシを作成・配布予定。
	通所型サービスA 従事者講習会	通所型サービスAに従事する職員向けに、運動、栄養、口腔の専門プログラムの講習を行う。(通所型サービスAを行うには、講習を受けた職員が、少なくとも一人は必要)	通所型サービスAに従事する職員(R2.4.1現在指定事業所10か所)	実13人	オーラルフレイル予防のための講話、お口アップ体操のポイントを伝達。	年間2回 7月・(R3)2月 開催予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
子育て施設課	公立保育所歯科検診業務	公立保育所（16ヶ所）の入所児童に対する歯科検診を行う。	公立保育所入所児童	16か所 1,054人	6月中に全ての保育所で歯科検診を実施。 受診率は98.6%	感染症対策のため6月中の実施が難しい為、年度内の実施とする。
総合教育プラザ	市立学校の学校保健管理業務 （(教委)総務課契約）	①保健計画の立案に参加すること ②幼児に対する定期健康診断、臨時健康診断のうち歯科健康診査に関すること ③むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導に関すること ④歯の健康相談に関すること ⑤その他園における保健管理に関して必要と認められる専門的事項の指導に関すること	全園児	学校歯科医 3名 (受診人数) まえばし1回 138名 おおご 1回 123名 宮城 1回 47名	当日欠席園児に後日の受診や健診後の受診勧告及び治療要請を行った。 歯科検診に伴い、虫歯予防の絵本や紙芝居を活用することで、園児が虫歯予防に関心を示したり、少しの虫歯でも歯医者に行く必要性を感じたりすることができた。	年度当初の歯科検診の予定は、感染症対策のため延期。7月に実施予定。
	口腔衛生管理業務 （(教委)総務課契約）	歯肉を含む口腔全体の管理、指導を実施する。	全園児	学校歯科医 3名 まえばし1回 138名 おおご 1回 123名 宮城 1回 47名	歯科検診後、園歯科医と話をする機会をもち、個別の園児や全体的なことについて指導いただいた。	歯科検診時に実施
	歯科指導	歯科検診の際、歯科衛生士より虫歯予防についての話を聞いたり、紙芝居を見たりする。	年長児	まえばし1回 53名	年長児にわかりやすく伝えてもらった。	年度当初、5月27日に歯科検診の予定だったが、感染症対策のため延期。7月15日（水）に実施予定。
社会福祉課	診療報酬明細書点検（生活保護運営事業・中国残留邦人支援運営事業）	歯科診療の要否審査業務を歯科医師会に委託し、診療報酬の適正化を図る。	生活保護受給者 中国残留邦人	191,986円	毎月1回の嘱託医審査により914件の意見書の審査を実施	現行維持
	生活保護費支給事業（医療扶助：歯科）	歯科治療等に要した医療費を扶助する。	生活保護受給者 中国残留邦人	6,276件	102,844,505円の歯科医療費を扶助	現行維持

担当	事業名	事業内容	対象者	令和元年度実績	取組および成果	令和2年度実施計画
障害福祉課	自立支援医療費（育成医療）	18歳未満の児童で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対する、医療費の自己負担分における公費負担	音声機能、言語機能または咀嚼機能障害を持つ児童	17人	自立支援医療費（育成医療）の支給により、口蓋裂などの疾患の除去、軽減を図ることができた。	現行維持
保健総務課	医療施設・設備整備補助事業	前橋市歯科医師会が行う休日歯科診療機器導入に対し補助金を交付する。また、国及び県の補助金の内示状況により病院群輪番制病院への設備導入補助を行う。	前橋市歯科医師会 前橋赤十字病院 群馬中央病院	・休日歯科診療機器導入費補助（歯科用超音波治療器等） 399,000円 ・前橋赤十字病院設備導入費補助（人工呼吸器更新） 3,575,000円 ・群馬中央病院設備導入費補助（外科用X線テレビシステム更新） 10,450,000円	市民の保健医療を充実させるため市医師会（休日歯科診療所）及び病院群輪番制病院の医療設備整備事業等に対し補助金を交付した。	休日歯科診療所へ継続して補助を行うとともに、国及び県の補助金内示状況により輪番制病院へ補助を行う。
	休日歯科診療所補助事業	前橋市歯科医師会が運営する休日歯科診療所に対して運営補助を行う。	前橋市歯科医師会	診療日数 79日 患者総数 777人	休日における市民の歯科診療を確保するため、休日歯科診療所事業に対し補助金を交付した。	現状維持
国民健康保険課	診療報酬	歯科に要した診療報酬の保険給付を支払う。	前橋市国民健康保険被保険者	144,412件	保険者として歯科に係る保険給付を行うことで、スムーズな歯科診療を裏支えし、歯と口腔の健康づくりにつなげるもの	現行維持